

# ACCESS プログラム (St. Edward's University)

2016 年度(2017 年 3 月実施)募集要項

APU アカデミック・オフィス

## ACCESS プログラム(St. Edward's University)について

ACCESS プログラムは、American Cultural and Academic Experience at St. Edward's の略称です。

立命館アジア太平洋大学(APU)では、2011 年度より、入学前の基礎力向上講座 ACCESS プログラムをアメリカの協定校である、St. Edward's University (SEU: セント・エドワーズ大学)で実施し、日本国内の大学でも、先進的な取り組みとして注目されています。

本プログラムでは、入学直前の 3 月に APU 入学確定者がアメリカへ短期留学し、異文化体験をするプログラムです。高校から大学へ移る意識改革のため、異文化理解とコミュニケーション力を備えた真のグローバル人材となるための「導入プログラム」となります。

## プログラム概要

2016 年度(2017 年度 3 月)実施の ACCESS プログラムは、以下の内容で実施されます。

実施期間	2017 年 3 月 5 日(日)~2017 年 3 月 20 日(月) 14 泊 16 日
訪問先	St. Edward's University (SEU)/ アメリカ テキサス州 オースティン市
内容と指導体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・英語基礎力講座 SEU 教員による授業。英語の「読む力、聞く力、話す力、書く力」という 4 技能をまんべんなく向上させ、英語での学習やコミュニケーションに、臆さず挑戦できる力を身につけます。</li><li>・APU120%活用法 APU 教員による授業。APU という多文化環境で、大学生活を円滑に送るための心構えを醸成し、4 年間の目標を設定します。</li><li>・オースティン市内のフィールド・トリップ 多人数種が住むオースティンは、IT 産業でも有名であり、オースティンの地の利を活かしたフィールド・トリップを予定しています。 * 過去には企業訪問などを実施しています。</li></ul>
到達目標	本プログラムを通して、総合的な英語の能力・異文化コミュニケーション能力を身につけると同時に、異文化社会に対する深い洞察力や課題解決への方策を考える力を身につけます。
単位授与について	本プログラムは、単位授与の対象ではありません。 * 正課外のプログラムであるため、単位授与はしません。
引率体制	プログラムを通して APU から担当教職員が引率します。

## 募集・選考について

申請書類に不備がある場合は、選考対象となりませんので注意してください。

募集人数	20 名
応募資格	<ul style="list-style-type: none"><li>・2017 年度 4 月に本学への入学が決まっている入学確定者</li><li>・日本語基準 国内学生であること</li><li>・英検準 2 級~2 級程度に相当する英語力を持つ者</li></ul>
応募書類と応募方法	「ACCESS プログラム申請書」、「ACCESS 志望理由書」を記入し、必要な資料を添付の上、APU アカデミック・オフィスまで郵送 * 申請書・志望理由書は、キャンパス訪問 DAY に参加した方は「入学前スタディーガイド」P18~P21 をご確認ください。 * キャンパス訪問 DAY に参加していない方は、申請書・志望理由書を別添して

	いますので、ご確認ください。
受付期間	2016年11月12日(土)～2017年1月11日(水) APU必着
選考	志望理由書を重視した書類審査により決定します。
結果発表	2017年1月18日(水)に可否結果発送予定

## 学習内容と現地実習スケジュール概要

日 程	予 定
3月5日(日)	(一部、大分空港) 成田空港集合、オースティンへ移動
3月6日(月)	現地時間 午後 オースティン到着、大学バスで大学寮へ
3月7日(火)	開講式、オリエンテーション、キャンパスツアー
3月8日(水)～10日(金)	授業実施
3月11日(土)～12日(日)	フィールド・トリップ、自主学習
3月13日(月)～16日(木)	授業実施、及び英語による学習成果発表の準備
3月17日(金)	英語による学習成果の発表、閉講式
3月18日(土)	帰国準備
3月19日(日)	オースティンから日本へ出発(機中泊)
3月20日(月)	帰国

\* 正式なスケジュールは、合格者に追って連絡します。

## 事前オリエンテーションの実施について

ACCESS プログラム参加にあたって、事前オリエンテーションを実施します。

実施予定日程: 2017年1月29日(日)、もしくは2月11日(土)

実施都市: 東京、大阪、別府のいずれか

\* 参加者の居住地を考慮して、会場を指定します。

## 参加条件

### 1. 経費

#### プログラム費:35万円程度

プログラム費用の内容は以下のとおりです。

プログラム費に含まれるもの	プログラム費に含まれないもの (自己負担するもの)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本からオースティンまでの航空券 (18万円程度)</li> <li>・現地での寮費(8万円程度)</li> <li>・プログラム経費(7万円程度)</li> <li>・海外旅行保険料(1万5千円程度)</li> <li>・J-TAS 危機管理システム加入料(1,500円程度)</li> <li>・ESTA 代行申請費用(3,500円程度)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前オリエンテーション参加にかかわる、 国内交通費・宿泊費</li> <li>・パスポート取得や更新にかかわる経費</li> <li>・大分空港、もしくは成田空港までの国内交通費</li> <li>・現地での食費(3万円程度)</li> <li>・個人的な費用等</li> </ul>

\* 経費は、今後変わることがあります。

\* プログラム参加には、APUに費用を支払う必要があります。

\* 支払いの期限は1月下旬ごろを予定しています。

\* 集合・解散については、大分空港、もしくは成田空港となります。

## 保険

個人で既に参加している場合も、APUが指定する海外旅行保険、JCSOS 危機管理システム(J-TAS)への加入が必要です。APUが加入手続きをします。

## 2. 参加者において必要な手続き等

### 査証(ビザ)

- ・アメリカ入国において査証(ビザ)は不要です。
- ・ESTA(エスタ)の取得について

日本人が90日以内の短期滞在を目的としてアメリカを訪れる場合、事前に電子渡航認証システム「ESTA(エスタ)」の認証を受けることが必要です。認証を受けていないとアメリカに入国することができません。APUにて代行申請します。

## 3. 免責事項・注意事項

### 海外実習時における注意事項

- ・ 本プログラムの実習期間中に、プログラムの当事者(APU、派遣先大学、現地機関)以外の第三者(組織、個人等)による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟、それに関わる対応等の責任を負わなければなりません。プログラム当事者(APU、派遣先大学、現地機関)はその責任を負いません。

### プログラムの中止や内容の変更

- ・ 参加者の健康や安全を第一優先するため、実習で天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、不可抗力に起因する事態が発生した場合やその他の事情等によりプログラムの中止や内容の変更を行う場合があります。また、引率教員や職員の判断に基づき、参加者のプログラム参加許可が取り消されたりする場合もあります。プログラムの中止や内容が変更になる可能性も念頭にいた上で、無理のない履修計画を行ってください。

### プログラム参加決定後(最終選考結果発表後)の辞退について

- ・ プログラム参加者決定後に人数の変更があった場合、プログラム自体の実施が不可能になるなど、他の参加者へ追加料金が課される場合があります。従って、大学は皆さんがプログラム申請をした時点で参加の意思があるものとして選考を行い、参加決定後の辞退は認めません。申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、予定の調整等の準備を行ってください。なお、プログラム参加決定後(最終選考結果発表後)に辞退せざるを得ない状況が生じた場合は、辞退する入学確定者本人が所定のキャンセル費用を支払う必要があります。

### キャンセル料について

- ・ 参加者の事情により、プログラム開始前またはプログラム開始後に参加を中止する場合、辞退する生徒は、その時点で既に発生した参加者にかかる費用を支払わなければなりません。キャンセル料には、銀行手数料(海外送金手数料等)も含まれます。キャンセル料は、辞退時点で既に発生した諸費用の総額となります。
- ・ 既にプログラムに要する費用を大学に納入済みの場合、キャンセル料を差し引いた差額を返金します。返金手続きは、派遣先大学からAPUへの払い戻し等が必要な場合等、一定時間を要します。予めご了承ください。

## **規律事項**

### 1. 基本姿勢

立命館アジア太平洋大学が実施するプログラム(以下「プログラム」という。)に参加する生徒は、次の点を遵守しなければならない

- (1)プログラムの目的と主旨を理解し、積極的に真面目な態度で勉学に励まなければならない。
- (2)立命館アジア太平洋大学(以下「本学」という。)の学生として自覚と誇りを持って、本学および派遣先大学・機関(以下「派遣先」という。)の名誉を傷つける行動は慎まなければならない。
- (3)プログラム期間中は、日本の法令および本学の諸規則の他、派遣先の国・地域の法令および諸規則を遵守し、本学および派遣先の教職員の指示に従わなければならない。

### 2. 健康管理等

- (1)健康管理は、自らの責任でおこなうこと。
- (2)渡航前に、本学が指定する海外旅行傷害保険および危機管理支援システム(J-TAS)等へ加入すること。(海外プログラムのみ)
- (3)既往症等ある場合は、申し出ること。
- (4)傷病等により入院加療の医療措置が必要となった場合は、すみやかに本学および派遣先に報告するとともに教職員の指示に従うこと。ただし、これらの措置に必要な費用の内、保険の補償

限度額超過分については、本人が負担すること。

- (5) 緊急に医療手当または手術の必要が生じ、本人または保証人の同意を得る時間的猶予がない場合は、派遣先の当該担当者の判断によって処置することに同意すること。

### 3. 経費および補償

- (1) プログラムに要する費用(研修料・宿泊費・交通費・保険料等)は、指定の期日までに納入すること。
- (2) 所定の期日後に、本人の傷病、処分等の理由によってプログラムへ参加または継続ができなくなった場合、または辞退した場合には、必要経費(派遣先から本学に請求された必要経費を含む)について負担すること。
- (3) 天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、その他不可抗力に起因する事態によって、プログラムの中断や内容の変更があった場合、本学および派遣先に損害賠償を要求せず、3.(2)と同様の費用を負担すること。
- (4) 本人の不注意または本学および派遣先が管理できない状況下で、事故、病気または死亡事故が発生した場合、本学および派遣先に対して何等の金銭的またはその他の責任を問わないこと。
- (5) 本人の所有物の盗難や損害、交通事故、刑事事件等、本学および派遣先が管理できない状況下で発生した場合は、本人の責任で対応しなければならないこと。
- (6) 故意または重大な過失により、APUに重大な損害を与えた場合は、必要に応じ賠償の責を負わなければならないこと。
- (7) 本プログラムの実習期間中に、プログラムの当事者(APU、派遣先大学、現地機関)以外の第三者(組織、個人、ホームステイ先等)による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟やそれに関わる対応等の責任を負わなければならない。プログラム当事者(APU、派遣先大学、現地機関)はその責任を負わない。

### 4. 入国・帰国 (海外プログラムのみ)

- (1) 本プログラム実施期間前に個人で入国してはならない。
- (2) 本プログラム実施期間終了後は、速やかに帰国しなければならない。派遣先国の滞在期間延長は、認められない。

### 5. 誓約書の提出

上記事項を理解し厳守するために、本人および保証人による誓約書を提出すること。

## その他

### ・ 個人情報取扱いについて

派遣に関わる調整・手続きを進める上で、第三者(派遣先大学・機関、旅行代理店、保険会社、大使館、領事館、外務省等)に対して個人情報を提供することがあります。提供する情報には、氏名、性別、国籍、Eメールアドレス、生年月日、パスポート番号などがあります。

### ・ 姿勢

プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、参加者自身の姿勢や努力が大きく左右します。海外で異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。各自でプログラムの参加目的をしっかりと決めてください。なお、派遣前後に行う事前・事後授業やガイダンスへの出席は必須です。無断欠席は認めません。その他、書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。

また、プログラム参加中は大学が定めたルールを守らなければなりません。大学が定めたルールとは、上記「規律事項」(「プログラムに参加するにあたっての遵守事項(誓約書)」)の他、飲酒、自動車・バイク運転、レジャースポーツの禁止等があります。詳しくは、渡航前に実施するオリエンテーションで説明を行います。

### ・ 宿泊

宿泊先では、宿泊施設の規則や指示に従ってください。

### ・ 所属する学校の3月の卒業式への参加について

所属する学校の卒業式と本プログラムの実施期間が重複する場合、卒業式には参加できません。卒業式などを考慮しての、プログラムの途中からの参加、途中帰国は認めません。

・ Pre-APU Camp との同時申し込みについて

ACCESS プログラム実施期間中、APU では、集中的な英語学習と入学前準備学習に取り組む合宿「Pre-APU Camp」を実施します(2017年3月9日(木)～3月24日(金))。ACCESS プログラムに申請する方は、Pre-APU Camp への同時申し込みはできません。ただし、ACCESS プログラムの選考の結果が不合格になった場合、Pre-APU Camp の定員に空きがあれば申し込みできる場合があります。予め APU アカデミック・オフィスまでご連絡ください。

## 問い合わせ先

立命館アジア太平洋大学(APU) アカデミック・オフィス  
担当者: アカデミック・オフィス 村上、大久保、佐藤  
TEL: 0977-78-1101  
FAX: 0977-78-1102  
E-mail: [access@apu.ac.jp](mailto:access@apu.ac.jp)

## MEMO

